

平成20年豊岡市区長連合会役員一覧

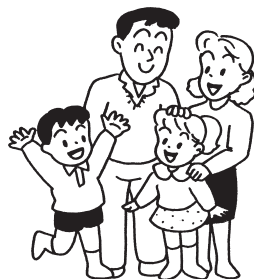
(任期 平成20年12月31日・敬称略)

役 職	氏 名	出 身 地 区
会 長	日下部 昌 男	豊岡(市街地)
副会長	吉 田 勲	日高(日高地区)
	岸 本 稔	城崎(城崎地区)
	宮 田 弘	竹野(竹野地区)
	多 根 徹	出石(小野地区)
	森 脇 與 一	但東(合橋地区)
会 計	井 川 栄 治	豊岡(田鶴野地区)
監 事	小 山 成 行	日高(西気地区)
	蘆 田 和 美	出石(弘道地区)
理 事	日 村 和 夫	豊岡(八条地区)
	森 田 進	豊岡(三江地区)
	白 谷 光 利	豊岡(五荘地区)
	堀 名 喜 郎	豊岡(新田地区)
	西 田 信 行	豊岡(中筋地区)
	上 崎 榮 一	豊岡(港地区)
	竹 中 誠 男	豊岡(奈佐地区)
	平 尾 正 保	豊岡(神美地区)
	岩 本 隆 夫	城崎(城崎地区)
	筑 本 寿 晴	竹野(竹野南地区)
	木 瀬 堯 后	竹野(中竹野地区)
	田結庄 由 一	日高(国府地区)
	長谷川 豊 夫	日高(八代地区)
	吉 岡 虎 之	日高(三方地区)
	野 口 逸 敏	日高(清滝地区)
	小 山 正 義	出石(室埴地区)
	多 田 雅 善	出石(小坂地区)
	福 田 俊 文	但東(資母地区)
	足 立 春 雄	但東(高橋地区)

豊岡市区長連合会は、市内の区長協議会、町内会長会の相互の連絡調整や市行政との連携を密にし、明るく住みよい地域社会を築く活動をしています。

2月28日、連合会の第1回理事会在が、じばさん但馬で開催され、平成20年の役員が決定しましたので、次のとおり紹介します。

《問合せ》総務課行政係



豊岡市区長連合会の 役員が決まりました



▲スポーツクラブ21交流会で大縄跳びをする会員たち



▲スポーツクラブ21活動でトランポビクスを楽しむ会員たち

子どもから高齢者まで、誰もが気軽にスポーツ活動を楽しみながら交流を深める場所として、市内の30小学校区すべてに設立しているものです。

スポーツクラブ21とは

「スポーツクラブ21」 に入会しませんか



兵庫県では、827小学校区すべてにクラブが設立されています。

スポーツクラブ21

の特徴は

○小学校区：基本的な活動エリアは小学校区とし、小学校の運動場や体育館などを使用して活動します。

○多世代：子どもから高齢者まで、地域の誰もが気軽に参加でき、世代間交流をすることが出来ます。

○多項目：競技的なスポーツだけでなく、ニユースポーツなどの楽しみ志向のスポーツを選ぶことができ、さまざまな種目を楽しむことができます。

○自主運営：会員の会費によって運営される、住民の皆さんの自主運営によるクラブです。

《入会等に関する問合せ》
スポーツ振興課または各教育分室

バス等公共交通による通勤社会実験 「e通勤チャレンジ」を実施しました

一人ひとりが快適で便利な車での生活を求めた結果、バスなどの公共交通機関の衰退のほか、地球温暖化、市街地の郊外化、交通事故の増加など、さまざまな社会問題を引き起こしています。

そこで、市職員が問題意識を持ち、バスなど公共交通機関による通勤実験を実施しましたので、結果をお知らせします。

《問合せ》都市整備課交通政策係

実施期間 1月7日(月)～2月15日(金)の間の都合の良い日1日(往復)以上

対象職員 通常、自動車等で通勤している本庁および総合支所、出先機関を含む全職員

対象公共交通機関

・路線バス

・コミュニティバス

・鉄道

参加者数 191人(全体

1,496人)(参加率12.8%)

正職員の配置のない出先機関は、集計から除外しています。

参加者の通勤距離(片道)平均12.7キロメートル

実施結果の概要

・200リットルのドラム缶に換算して約1,840本分の二酸化炭素排出を削減

・継続して公共交通による通勤が可能と回答した職員数50人

主な意見

肯定的

・公共交通の維持、地球環境保全に対する意識高揚のため定期的に実施すべきだ。
・通勤時の交通事故等に関する不安が解消される。
・意外にも通勤に利用できると感じた。

・車窓からの風景を眺めたり、居眠りをしたり、読書ができる。



▲「e通勤」にチャレンジした奥田副市長(1月9日)

・自分で運転しないためストレスが少ない。
・バスを利用することで生活にメリハリがついた。

否定的

・バスを待つ環境がかなり厳しい(距離、停留所等)。
・運転が荒い。運転手の対応が不親切である。
・最終バスの時間が早すぎて日常的な利用は難しい。
・十円単位の小銭を用意する必要があり、面倒くさい。
・運賃が高い。

・バスの時刻にあわせて生活することに慣れていないので困った。

・他の用事(買物、家族の送迎)があるので、マイカーの方が便利だ。

まとめ 参加者の中には定期的な実施を求める意見も多く、継続的に実施するための課題を整理し、前向きに検討していきたいと考えています。

また、1つの事業所(市役所)だけの取組みではなく、全市的な拡がりのあるものとするために、市民の皆さんの理解と協力をお願いします。

路線バス休止申出への対応策(案)の市民説明会を開催しました

市では、路線バス事業者からの休止申出(10月1日から11路線41系統)に伴い、市民の足は確保する。

地域の需要特性に応じた対応策を路線ごとにとる。
地域で支え合う生活交通を模索する。

事業の評価と見直しの仕組みを構築する。

を基本に、市としての地域公共交通維持の考え方や路線ごとの対応策の検討を進めてき



▲市民説明会(三方地区基幹集落センター)

ました。

そして、対応策の基本的な方向性がまとまり、1月28日(2月15日の間、路線ごとに市民説明会を開催(11会場、604人参加)し、市の考え方を市民の皆さんに説明するとともに意見をいただきました。

今後、説明会でいただいた意見を踏まえ、変更すべき点に変更するとともにさらなる検討を加え、運行ルートや区間、ダイヤ、運賃などを定めた運行計画を策定します。4月には、再度、対象路線ごとに市民説明会を開催する予定にしています。

なお、対応策(案)の詳細は、市ホームページをご覧ください。